

# ゆるるる

## 杜の伝言板

災害ボランティア・NPO活動



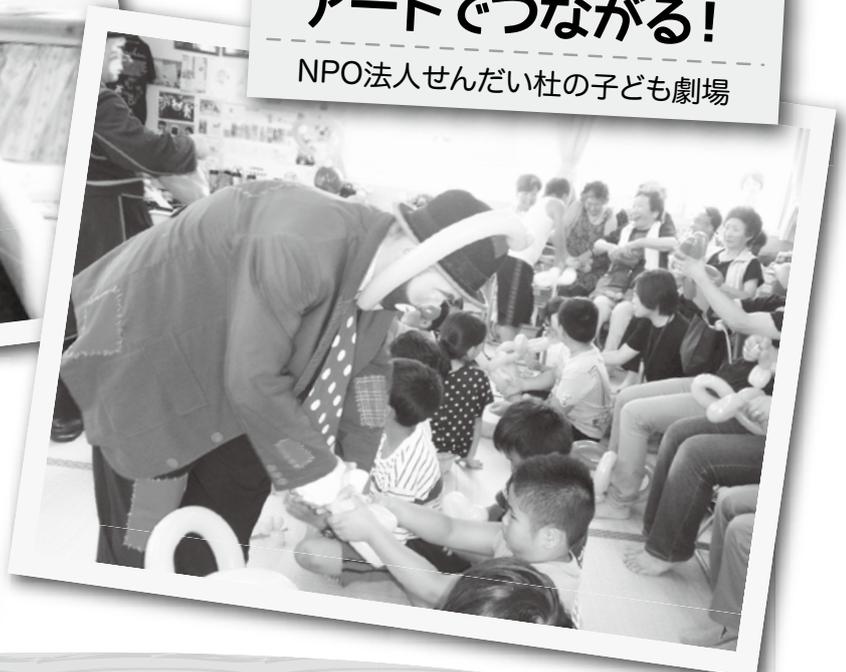
サポート募金

赤い羽根「災害ボランティア・NPO 活動サポート募金」助成事業



あんちゃん、  
ここどうすんのっしや？

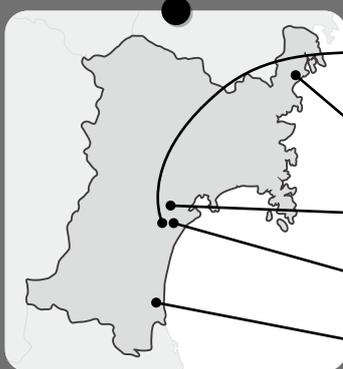
ささえ愛シニアネット



子どもたちも  
おばちゃんたちも  
アートでつながる！

NPO法人せんだい杜の子ども劇場

### 特集 復興への道



「宮城の不登校児童生徒の現状」 NPO法人ミヤギユースセンター	P.2-3
気仙沼あそびーばーの会	P.4
NPO法人せんだい杜の子ども劇場	P.5
ACT53仙台	P.6
ささえ愛シニアネット	P.7

みやぎNPOプラザからのお知らせ	P.8
NPOのレストラン 『Cafe&Art Restaurant オリーブの風』	
今月の助成金情報	P.9
Information	P.10-15

寄稿

# 宮城の不登校

## 児童生徒の現状



●NPO法人ミヤギユースセンター  
理事長 土佐昭一郎さん

●宮城県の中学校における不登校  
●出現率が全国ワースト二

二〇一三年十二月十日文部科学省より「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」(＊)が発表され、宮城県は二〇一二年度における中学生不登校出現率がワースト一となっています。震災の影響ではと感じる方も多いかと思いますが、表に示すとおり宮城県内の中学不登校生は震災以前から多く、一概に震災の影響により増えたと断言はできないのですが、しかしながら震災の影響が少なからずあるのも事実だと思います。

●●●震災が与えた影響

三月初旬高等学校や中学校の卒業式がありました。今年卒業を迎えた生徒は震災があった年に入学したみなさんです。海沿いに限らず震災で使用できなくなった校舎も多く、仮設校舎や他校と同居しながらの学校生活を送った生徒が大勢います。自

●不登校推移の宮城県と全国平均の比較 (2013年12月10日文部科学省発表)

	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度
小学校不登校児童数	439	400	417	431	455
1000人あたりの不登校児童数(宮城県)	-	3.1	3.2	3.4	3.7
1000人あたりの不登校児童数(全国平均)	-	3.2	3.2	3.3	3.1
中学校不登校生徒数	2,123	2,022	1,991	1,914	2,056
1000人あたりの不登校生徒数(宮城県)	-	30.2	30.2	29.2	31.4
1000人あたりの不登校生徒数(全国平均)	-	27.7	27.3	26.4	25.6
不登校児童生徒数合計	2,562	2,422	2,408	2,345	2,511
1000人あたりの不登校児童生徒数(宮城県)	13.0	12.3	12.4	12.3	13.3
1000人あたりの不登校児童生徒数(全国平均)	11.8	11.5	11.3	11.2	10.9
高校生の不登校数	1,232	1,174	1,355	1,341	1,463
1000人あたりの不登校生徒数(宮城県)	18.8	18.3	21.6	21.3	23.3
1000人あたりの不登校生徒数(全国平均)	15.8	15.5	16.6	16.8	17.2
高校生の中退者	1,325	1,106	1,082	1,267	1,212
中途退学率(宮城県)	2.0	1.7	1.7	2.0	1.9
中途退学率(全国平均)	2.0	1.7	1.6	1.6	1.5

分たちの校舎を使用できないという状況は学習面での不便にとどまらず、クラブ活動などの授業外活動が

満足にできないなど、生徒たちにいるような負担を強いることになりました。中一から不登校で中三からNPO法人ミヤギユースセンターで学習していたある生徒は、県立高校に合格しその後順調に仙台から仙石線で通学していましたが、震災により通学が不便になったというところに加え地震の不安から通学困難に陥り、最終的には転校を選択しました。また、

私立高校からの支援で家族は県外に移転、本人は通学のため仙台にアパートを借りひとり暮らしで頑張っている生徒、転校を余儀なくされ丸三年間を仮校舎や初めての環境の中で過ごした生徒など、あげれば枚挙にいとまがありません。

震災後間もなくいくつかの学校に「Teachers For Japan」(＊)の活動の一環としてノートなどの文具を届けに行ったことがありましたが、一様に元気に過ごしているように見えても実は親が安否不明だったり、家とともに大切な思い出や努力の証が流されたなど、自分の抛り所を失った子ばかりでした。

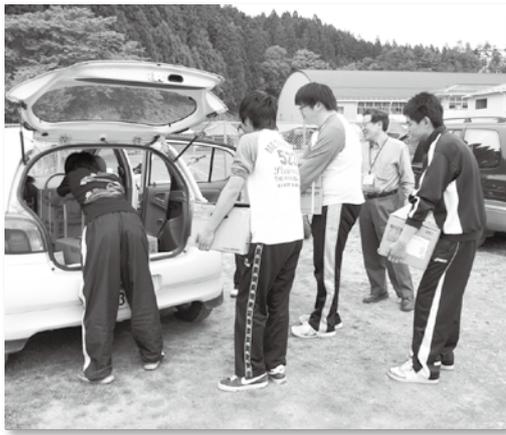
仮設住宅で生活する小学生の学習支援にボランティアで伺った際、居住空間が狭く子どもたちが落ち着いて学習できる環境ではないことを知りました。机や教科書などを置くスペースも満足にない状況を目の当たりにし、「落ち着きがない、集中力が長続きしない」と彼らの様子を述べることも自覚無事と感じたものです。仮設住宅とはいえず子どもが居る家庭には最低限でも余裕をもって学習できるスペースを確保して欲しいと感じました。

今年の三月十一日で三年が経過し子どもたちも成長しました。しかし、私たち大人が忘れてならないのは、三年前彼らは震災を実際に体験し、しかもその惨状をテレビで何度も見

ていたという事実です。そのことが今後の彼らの成長にどのような影響を与えるかは一人ひとりによって違うと思いますが、細心の注視と不断の心のケアが必要です。

●●●●●  
**心配な小学校不登校児童の増加傾向**  
●●●●●

中学不登校生は震災以前から多かったのですが、震災以降増加傾向にあるのが小学生です。小学生の不登校の問題点は看過できないものがあります。子どもは小学校の六年間で人生を生き抜くための読み・書き・計算の基礎と他者との関係づくりを学びます。それらの大切なことを学ぶ時期に不登校になってしまうと基礎学力に大きな遅れが生じる上、他者との関係づくりが苦手になるなど、その後の人生にあまりにも大き



▲Teachers For Japanによる被災地の高校への教材支援

な影響を残してしまうことが多いです。

ミヤギユースセンターでは高校の不登校や中退者支援だけではなく、中学不登校生の学習支援にも力を入れています。それらの多くが小学生で習うべき基礎学力が付いていません。「漢字は読めるが書けない」「割り算、小数点、分数の計算ができない」などが一例です。このような中学不登校生は、小学校から不登校傾向があり休みがちな生徒であったことが多いのです。小学校児童の不登校は長期化する要素を含んでいるということを理解しなければなりません。

●●●●●  
**高校不登校生および中退者**  
●●●●●

県内の高校不登校生については、震災以前から他県と比べるとかなり多かったのですが、震災以降はさらに全国平均を上回っています。彼らの中には中学からの不登校経験者が大勢います。

とはいえ、高校生に関しては明らにいざしもあります。ミヤギユースセンターが青少年の自立支援として高校不登校生や高校中退者の学習支援をスタートしてから十三年目を迎えますが、この十年の間に中学・高校不登校生や高校中退者を受け入れるような高等学校が増えてきており（公立の通信制高校や定時制高校、私立通信制高校など）、親にとっては子

どもが不登校になっても「高校はなんとかなる」という状況にあると言ってもいいでしょう。また、二〇〇五年度より大検（大学入学資格検定試験）から高卒認定試験（高等学校卒業程度認定試験（\*3））に名称が変更したこともあり、高等学校卒業資格への道は多様になってきました。

●●●●●  
**児童生徒の支援と保護者の理解**  
●●●●●

宮城県はもろろん日本中の官・民・学が連携し震災復興のためのインフラ整備を進めています。宮城県内の児童生徒の不登校状況を通して見えてくるのは、「楽しんで学べる学校づくり」と「一人ひとりに寄り添った支援」であり「保護者の理解」ではないでしょうか。たとえば、不登校になると多くの児童生徒は、一日の大半を携帯やパソコンなどのゲーム、テレビなどで過ごすようになり

ますが、このような状況を打破し通学を始めるには、どうしても保護者の理解が必要で、ゲーム機などを無理矢理取り上げたりすると状況が悪化する場合があります。不登校解消のために今学校に行けば良いというものではなく、その先も不登校にならないため長い目での支援が不可欠です。

ミヤギユースセンターでは児童生徒自身への「学習と心のケア」の他、保護者への支援として「だれでも参

加できる親の勉強会」を開催しています。当センターの支援のポイントには当事者だけではなく家族に寄り添っておこなうところにあります。不登校解消には、本人たちのケアと同時に保護者の理解と心の安定が不可欠なのです。

最後に、震災を経験した児童生徒が「宮城で生まれて良かった。宮城で一生過ごしたい」と思えるような復興と楽しい学校づくりで不登校児童生徒のない宮城県を願っています。

（\*1）\*二〇一三年十二月十日文部科学省発表「平成二十四年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」より  
（\*2）震災直後、宮城の教育復興支援を目的にALT (Assistant Language Teacher) / 外国語指導助手) の有志とNPO法人宮城英語教育支援協会、ミヤギユースセンターが連携して創設した任意団体（代表 土佐昭一郎）  
（\*3）高等学校卒業程度認定試験は、様々な理由で、高等学校を卒業できなかった者の学習成果を適切に評価し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があるかどうかを認定するための試験です。合格者は大学・短大・専門学校の受験資格が与えられます。また、高等学校卒業業者と同等以上の学力がある者として認定され、就職、資格試験等に活用することができます。

（大学入学資格検定（大検））は、二〇〇五年度より高等学校卒業程度認定試験にかわりました文部科学省ホームページより

**NPO法人ミヤギユースセンター**  
〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡  
2-2-8-203  
●TEL/FAX : 022-256-7977



寄稿

# 「杜の子まつり」の三年間



● NPO 法人 せんだい杜の子ども劇場  
代表理事 齋藤純子さん

大震災発災の年、子どもたちが思いっきり遊びきれない状況が続いているのを感じ、こんな時こそアートの触れる機会と子ども同士が集う場所づくりをしていこうとNPO 法人 せんだい杜の子ども劇場（以下、せん杜）は「みんなつながれ！杜の子まつり」を企画し、三年間取り組みました。

震災から二年間は、仙台市東中田地区のほか、東松島市小野駅前仮設住宅、石巻市の三か所で「あそびのひろば」を開催し、仙台市中心部では本まつりとフォーラムディスプレイを併催しました。そして今年からは新たに南三陸町戸倉小学校が加わり、子どもとメディアの問題に取り組む小児科医の田澤雄作先生とのコラボによる「心のケア講座&サロン」も新規事業として同五地域で開催しました。

この事業をするにあたり、せん杜は、これまでネットワークを構築してきた県内外の子どもに関わるNPO八団体と教育行政に呼びかけ、推進委員会を立ち上げました。

## ●●● 四地区での「あそびのひろば」 ●●●

私たちは、できるだけ実施する被災地域のニーズに添った支援を心掛けてきました。

まず石巻地区ですが、ジュニアリーダーの思いをつなぐということ。仙台市と石巻市の担当者の思いも強く、相互交流や研修、そして子どもたちのプレリーダーとして活躍しました。今年は、念願の子どもたちが中心となるおもちゃの交換「かえっこバザール」も実施。石巻現地内容検討会を初めて設け、地元五団体の方々が参加して企画へのアドバイスや協力を頂きました。来年は過程からとてできそうです。

次いで東松島市小野駅前仮設住宅での実施は、宮城県社協ボランティア総合センターのコーディネートがきっかけでした。自治会のニーズは、子どもだけでなく世代間交流の場が欲しいという希望から、縁日や炊き出しも行いました。

一方、東中田地区（太白区）では、震災時に障がいを持つ子どもの家

▲ 東松島市小野駅前仮設住宅で開催された縁日の様子



庭が安心して避難できなかったということが表面化したことから、バリアフリーな地域づくりをめざすというニーズがありました。既に地域内ネットワークがありました。既に地域内ネットワークがありましたが、諸団体の意識は、「参加」から「参画」へと変化し、今度は自分たちでという気運が高まっています。

今年初めて実施した南三陸町志津川の戸倉小学校は前年度まで石巻市教育委員会がジュニアリーダーの担当をしていた先生が赴任したことがきっかけでした。戸倉小学校の校長先生を表敬訪問し、想いを伝えたとこ、全校児童でパフォーマンス「びりとブッチィのクラウンショー」を、そして放課後の遊び場を、というニーズを受けて開催しました。

推進委員会に様々なネットワークが、各地区での開催には、

年を重ねるごとに協力団体や個人がどんどん加わっていきました。一つのきっかけでつながる思いの縁を実感します。

## ●●● 子ども&大人の反応 ●●●

本場にニーズに寄り添っているのか…。開催当日は勿論、そこに至るまでの過程を大事にしたいと思いましたが、足を運び、話を伺い現地を知る。この結果が、当日の参加者の姿に映し出されます。

開始時間前から並ぶ、笑顔、会話が弾む、おもちゃのオークションでの意気込み、体験ブースを親子で楽しむ姿、舞台劇を観るとともに感動する姿、感想に記された気持ちから反応が伝わりました。

「心のケア講座&サロン」で子育て中のママや支援者が、ほっと安心して表情で話し始めた姿からも、今後の支援を読み解いていきたいと思えます。

### NPO法人 せんだい杜の子ども劇場

〒981-3133 仙台市泉区泉中央4-17-1  
● TEL/FAX : 022-375-3548  
● URL : <http://www.ab.auone-net.jp/~senmori8/>

# 糸と針がつむいだ 楽しさと明日への元気

● ACT53 仙台



ACT53 仙台(以下、ACT)は、二〇〇人のうち五十三人(半分以上)の人が変われば、世の中は変わるという願いを込めて、ごみ(五三)についてアイデアを出し合い、積極的に行動(ACT)しようと一九九一年に仙台市で結成された環境NPOです。不用な衣類やシーツ、タオルなど古布の再利用や、グリーンコンシューマー(環境にやさしい消費者)育成出前講座などを行っています。

## ●●●● 団体の持ち味を活かした 『げんき雑巾プロジェクト』 ●●●●

二〇一一年四月、ある避難所から縫いすぎた雑巾をもらってくれないか、という話がACTへ寄せられました。その避難所では、支援物資のタオルを雑巾として縫い、避難所のボランティアさんに手渡していただきました。雑巾が余っていたのでした。この話に「被災した方からいいたいものだろうか」と考えたメンバーは「その雑巾を買い上げ、さらに全国の人に買ってもらうたらど

うだろうか」と考え、始まったのが『げんき雑巾プロジェクト』でした。

当初避難所では、お金のやり取りがあるこの活動をなかなか広げられず、知り合いや伝手を頼って参加者を募りました。グループで縫っているところでは、リーダーとなる方に、ACTと縫い手さんをつなぐまとめ役を担ってもらうことで、縫い方や支払いのやりとりをスムーズに行うことができました。誰でも、どこでも、いつでも気軽に作れると喜ばれ、活動の輪が広がっていきました。虹色の魔法の糸などの提供もあり、縫い手さんのデザイン発想はどんどん花開いていきました。

縫い手の方々が集まるのは、回収に回る時。名取や仙台を回っていたACTの岡菜実さんはげんき雑巾の検品・回収・指導をしながら、新しいデザインを見るたびに「素敵！」と皆さんにも見てもらったそうです。普段一人ひとりで縫っている縫い手の皆さんも、互いに気持ちを共有できる場になったのではと言います。

## ●●●● 大切にしていたのはつながり ●●●●

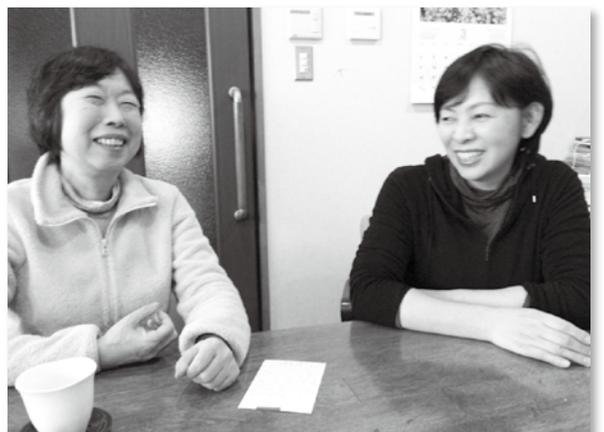
「おかげさまで当初五〇〇枚の目標を半年という短期間で大きく超え、約三年間で予約も含めて合計二万四六〇六枚、八二〇二組のげんき雑巾を完了しましたが、私達が大切にしていたのはお金ではなくつながりなんです。自宅と事務所を搬送物でいっぱいになりながら、各地を回り顔と顔の見える関係を築きました」と、ACTの木下牧子さんは、当時を振り返ります。

縫い手の方からは「無心に手を動かすことで生活のリズムを取り戻し、前を向くことができるようになりました」との嬉しい感想が届いたり、購入された方からは「被災された方の思いが詰まった雑巾を手にして胸が熱くなっています」など、お礼の手紙が届いたり、大切なご縁は今も続いています。

## ●●●● 風化させないためのバランス ●●●●

ACTでは、二〇一四年二月を最後に『げんき雑巾プロジェクト』を終了させることにしました。タオルの支援数や注文数も減ったためです。縫い手を卒業する方も増え、中には得意な商品制作・販売して自立を目指すグループもいくつか生まれま

した。「数字ではあらわせない貴重な経



▲ ACT53 仙台代表の矢吹さん(左)と事務局の木下さん(右)

験とご縁ができました」と語る、代表の矢吹真理子さん。

今後は、復興支援活動から従来の環境保全活動に活動の重点を移していく予定です。そして、毎年春と秋に開催している「もったいない市」の会場内に支援コーナーを設けるなど、復興の物作りに取り組み方々とも今後も活動していきます。

**ACT53 仙台**  
 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡3-11-5 A105  
 ●TEL/FAX : 022-295-2910  
 ●E-mail : act53sendainakama@yahoo.co.jp  
 ●URL : http://www12.ocn.ne.jp/~act53/

# 学びあい、助けあい、 パソコンを楽しむ

## ● ささえ愛シニアネット

東日本大震災後、避難所や仮設住宅での見守り支援や、食生活支援、健康づくり支援といった、様々な支援が県内・県外の団体から提供されました。震災から四年目に入り、その支援も少しずつ規模が縮小してきています。

そんななか、地域のことは自分たちの力で、と被災した人々が立ち上げた団体が増えています。パソコンを生きがいにするために山元町で活動するささえ愛シニアネット(以下、シニアネット)もその一つです。

## ●●● パソコンを地元で学びたい ●●●

シニアネットが立ち上がったきっかけは、NPO法人ICT支援NPOネットワーク宮城(以下、ICTネット)が山元町で実施した、ICT講座です。ICTネットは二〇一三年に、パソコンスキルを指導する団体や人員体制が整っていない沿岸部の被災地域五か所で、ICT連続講座を開催。その開催地の一つが山元町でした。



▶WORDで作ったチラシの出来栄を褒め  
あうメンバーのみなさん

シニアネット代表の佐藤宣夫さんは「連続講座が開催している間は、学べる。でもその講座が終わってしまったら、参加したメンバーとのつながりも、学びも途切れてしまうのでは」と考えるようになりました。

そこで、講座を運営していたICTネット事務局長である、遠藤一恵さんに相談。「今までのような受け身ではなく、自分たちが住む地域でお互いが教え合えるような団体をつくってみては」というアドバイス

をもらいました。またパソコンについて疑問点があっても家族など身近な人にはなかなか聞くことができないうという講座参加者からの声もあって、ささえ愛シニアネットが生まれました。

団体名は、一連の講座の会場提供を通してシニアネットのメンバーとも関わりがあった山元町のNPO法人住民互助福祉団体ささえ愛山元にちなんで名付けました。

「津波によって沿岸部の集会所はなくなっていました。地域の人が集まれる場所が必要だと思い、ぜひミニホーム愛広館を使ってください」と即答しました」とささえ愛山元理事長の中村怜子さんは話します。

## ●●● 町内の団体と連携して ●●●

現在活動しているのは、山元町をはじめ近隣に住む十五名。ICT講座が二〇一三年十二月に全て終了し、一月からは、自分たちで月二回の定例会から始めることにしました。

とはいえ、パソコンの使い方をお互いに教え合うのは、すぐには難しいことです。そこで、まずはささえ愛山元のスタッフが運営サポートをすることになりました。以前ICTネットが実施したパソコン指導者育成研修会にささえ愛山元のスタッフ

が参加していたからです。後々は、自分たちが主体となって会を回していくことを目標にしています。

「気を使わず、なんでも聞きやすい。わからないことを、その場で質問できる雰囲気がいい」とメンバーの菊地洋子さん。

## ●●● これからの活動 ●●●

シニアネットでは、月ごとに目標や学びたいことを決めていますが、それを決めるにあたってはメンバーの意向を大切にしています。被災した後、これまでパソコンに目が向かなかった人々が、三年経ってやっと自分自身を見つめる時間の余裕が出て、この活動に参加しているからです。

自力での運営は、まだまだ難しくパソコン知識の勉強と経験の積み重ねが必要です。しばらくは地元団体のサポートを受けながらの運営となりますが、メンバーや参加者の声に、しっかりと耳を傾けながら活動していくようにしています。

### ささえ愛シニアネット

〒989-2112 亘理郡山元町真庭字名  
生東119-1 ささえ愛山元内  
●TEL: 0223-37-3333  
●FAX: 0223-32-3288  
事務局 佐藤

# Cafe&Art Restaurant オリーブの風



## みやぎNPOプラザ

このページは、みやぎNPOプラザからのお知らせです。

みやぎNPOプラザ（以下プラザ）では、コミュニティビジネスの場としてレストランのスペースを提供しています。これは、全国のNPO支援施設の中でも稀な取り組みであり、プラザの特徴のひとつになっています。

使用料が月一万五〇〇〇円（四月より一万五四〇〇円）である他、設備も厨房機器の他、テーブルやイスなどの備品も揃い、少ない初期費用でレストランを開店させることが可能な点もNPO支援のポイントとなっています。

### 自分らしく社会とつながる

二〇一一年より、NPO法人シャロームの会（以下、シャロームの会）が「Cafe&Art Restaurantオリーブの風」を運営しています。

シャロームの会は、「どんな状況にあっても、あなたはそのまま素晴らしい存在です（シャローム）」という言葉を理念とし、心の障がい者の自立・就労支援を行っている団体です。障がい者が就労出来る場所はまだまだ少なく、社会から孤立してしまいう場合もあります。そういった中、シャロームの会ではレストランで働くことで「社会との接点を持つてもらうこと」を目的としています。レストランにはお昼時ともなれば、幅広い年齢層や様々な業種の方が訪れます。その方々との関わりを通じて、調理や盛り付けなどの厨房業務、おもてなしの心を持った接客技術の向上を目指しながら、社会との関わりを習得しています。

### プラザで他のNPOとつながる

「プラザにレストランを構えたことで就労や訓練場所の確保はもちらんのこと、プラザを利用して他の団体の方との情報交換を通じて、お互いの活動について知る機会が増



また、店内には無償で作品を発表する場として提供しているギャラリーもあり。誰もが自由に表現出来る場を作ることが目的です。ギャラリーがあることで店内が引き立つ他にも、作品制作者とその作品を見に来る方との出会いを作る役割もあります。

ギャラリーで作品を発表したい方ならどなたでも展示可能です。詳細はシャロームの会へお問い合わせください。

え、活動の幅が広がりました。プラザを利用していらっしゃる方々が支援者や支援団体へとつながっています」と理事長の菊地茂さんは話します。

レストランは最長五年の期限付きで貸し出しています。シャロームの会は残すところ二年となりました。

菊地さんは、「今後はプラザでの経験を活かして、もっとスタッフやメンバーを増やして、新たに公共施設等にレストランを開き、働く場所を作っていきたいと考えています。これからも、その人がその人らしく、いきいきと働けるステージを作っていきます」と計画しています。

間もなく桜の季節になります。桜の名所「榴岡公園」の向かいにあるプラザのレストランに是非、お出で下さい。



▶シャロームの会のみなさん

## プラザのNPO相談

お申込みはコチラから

法人設立・運営相談

毎週水曜 13:00~17:00

雇用なんでも相談

4/18(金) 13:00~17:00

会計・税務相談

4/24(木) 13:00~17:00

## みやぎNPOプラザ

〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡5  
(指定管理者・特定非営利活動法人社の伝言板ゆるる)

☎ 022-256-0505

☎ 022-256-0533

✉ npo@miyagi-npo.gr.jp

●みやぎのNPO・市民活動を支援するWebサイトです。

## みやぎNPO情報ネット

<http://www.miyagi-npo.gr.jp/>

## 平成26年度 子育て家庭支援団体に対する助成

- 助成対象：次の要件をすべて満たす活動
  - (1)就学前の子どもの保護者等(妊婦等を含む)に対し支援を行う活動
  - (2)利用者を限定せず、地域の保護者等の参加が可能な活動
  - (3)日本国内で行う活動
    - ※継続活動、新規活動のどちらも可
- 対象団体：日本国内において、就学前の子どもの保護者等(妊婦等を含む)への支援活動を行っている、1年以上の活動実績を有する民間非営利の団体、ボランティアグループ、NPO法人等
  - ※NPO法人、一般社団法人および一般財団法人以外の法人格を有する団体(社会福祉法人等)は対象外
- 対象期間：平成26年10月～平成27年9月
- 助成金額：1団体当り上限額25万円(助成総額最大1,400万円)
- 募集締切：4月30日(水) 消印有効
- 連絡先：生命保険協会 広報部内「子育て家庭支援活動」事務局  
〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル3階  
TEL：03-3286-2643 FAX：03-3286-2730

## 平成26年度 WAM助成(社会福祉振興助成事業)

- 助成対象：(1)高齢者や障害児・者などが地域で普通の暮らしをすることを支援する事業  
(2)地域や家庭における子ども・子育てに関する事業  
(3)貧困・格差対策等社会的支援(福祉的支援)を行う事業  
(4)福祉・介護従事者等の確保・育成に関する事業
  - ※この中でも特に、「東日本大震災で被災された方等を支援する事業」、「高齢者などの孤立防止・認知症対策」、「児童虐待防止」及び「貧困・格差対策」に取り組む事業を重点的に支援します
- 対象団体：NPO法人、社会福祉法人等社会福祉振興に寄与する事業を行う法人、団体
- 対象期間：平成26年4月1日～平成27年3月31日
- 助成金額：「事業の実施体制(連携・協働の有無)」および「活動の範囲」によって、次の3つの助成の種類があります
  - (1)福祉活動支援事業(助成金額50万円～300万円)
  - (2)地域連携活動支援事業(助成金額50万円～700万円)
  - (3)全国的・広域的ネットワーク活動支援事業(助成金額50万円～3,000万円)
- 応募期間：4月1日(火)～4月30日(水) ※書類必着
  - ※詳細はWAMホームページに掲載している「募集要領」をご覧ください!
- 連絡先：独立行政法人福祉医療機構 助成事業部 助成振興課  
〒105-8486 東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル9階  
TEL：03-3438-9945・03-3438-9946  
FAX：03-3438-0218

## 東日本大震災からの復興にかかるジェンダー平等を目指す藤枝滯子助成金

- 助成対象：東日本大震災からの復興にかかるジェンダー平等及び女性の権利の実現等の活動や調査研究

- 対象団体：東北6県に活動拠点を有し、被災地3県(岩手県、宮城県、福島県)に対して事業を行う団体(法人格のないものも含む)・グループまたは個人
- 助成金額：1団体・個人あたり上限額100万円
- 募集締切：4月30日(水) 消印有効
- 連絡先：NPO法人イコールネット仙台  
〒980-0811 仙台市青葉区一番町2-5-5 東一・一番町中央ビル7階  
仙台インキュ・テックセンター内 第2号  
TEL・FAX：022-796-6515  
E-mail：equal-net@pony.ocn.ne.jp

## 2014年度 富士フィルム・グリーンファンド助成

- 助成対象：日本国内で行われる、営利を目的としない以下の活動・研究
  - ・自然環境保全もしくは自然とのふれあい活動
  - ・身近な自然環境保全のための調査研究もしくは自然とのふれあいを促進するための調査研究
- 対象団体：上記活動及び研究の実績があり、発展的な活動や研究を行う団体・個人
  - ※要件の詳細は要項をご確認ください
- 助成金額：申請内容や助成金の使途を踏まえて査定し、助成金を決定(上限なし)
  - (件数は4件程度、助成総額は全体で850万円)
- 助成期間：助成金贈呈日(2014年8月)より1年
  - ※内容によっては2年に渡って利用することも可能
- 募集締切：5月12日(月) 消印有効
- 連絡先：公益信託 富士フィルム・グリーンファンド事務局  
〒130-8606 東京都墨田区江東橋3-3-7 一般財団法人 自然環境研究センター内  
TEL：03-6659-6310 FAX：03-6659-6320

## 国際交流事業等助成金(平成26年度第2回)

- 助成対象：営利等を目的としない次に掲げる事業
  - 1)県内で開催する、外国人と地域住民との友好交流事業や、地域住民の国際理解を深めるための普及啓発事業等
  - 2)外国において、本県の優れた文化等を紹介し、外国人と交流を図る事業
  - 3)開発途上国等の地域住民に対して行う各種の協力・支援事業
  - 4)その他、地域の国際交流・協力の推進に寄与すると認められる事業
- 対象団体：1)団体の運営に必要な事項について定めがあり、原則1年以上の活動実績がある団体  
2)県外に主たる事務所を有し、県内ではその支部組織等が活動している国際交流団体で、支部組織等の運営に必要な事項について定めがあり、かつ1年以上の活動実績があるもの
- 助成金額：1件あたり上限25万円※助成対象経費額により異なります
- 助成期間：7月1日～9月30日に開始する事業
- 募集締切：5月10日(土)
- 連絡先：公益財団法人宮城県国際化協会 企画事業課  
〒981-0914 仙台市青葉区堤通雨宮町4-17 宮城県仙台合同庁舎7階  
TEL：022-275-3796 FAX：022-272-5063  
E-mail：mail@mia-miyagi.jp

## 5/4 第7回 一箱古本市 ～定禅寺ブックストリート店主募集

1日だけの古本屋店主になりませんか。5月4日(日)みどりの日、春の空、萌え始めるけやきの下で開催します。おひとり、グループで、ご家族で、1箱分の古本を持って出展参加ください。

- 日時：5月4日(日)10:00～15:00  
※雨天の場合は5月5日(月・祝)に順延
- 場所：定禅寺通り 緑の回廊
- 応募条件：18歳以上
- 参加費：1シート(180×90cm)1,500円
- 募集数：先着30店
- 申込方法：所定の申込書を下記HPよりダウンロードし記入の上、FAX、メールにて申込  
※お申込みいただいた方に払込票をお送りします。
- 申込締切：4月11日(金)
- 主催：あったか ころねっと  
「一箱古本市～定禅寺ブックストリート」実行委員会
- 連絡先：担当 井上、三浦  
〒980-0803 仙台市青葉区国分町3-4-5  
クライスビル3階  
TEL/FAX：022-211-4020  
E-mail：attakakokoronet@yahoo.co.jp  
URL：http://www.attakakokoro.net

## 5/5 泉子どもの日フェスティバル 『子どもフリーマーケット出店者』・ 『子ども名人』募集!

家で不要になったおもちゃ、絵本などを集め、大人達の手は借りず全て子どもだけで、準備から販売まで行う、子どもフリーマーケット。ぜひ、ご参加ください!

- 日時：5月5日(月・祝)10:30～14:30
- 場所：泉中央駅前広場
- 募集数：(1)子どもフリマ：70ブース  
(1ブース1m×1m、1人2ブースまで可)先着順  
(2)子ども名人：5名  
(1人につき5分以内のステージ発表)
- 参加資格：18歳まで
- 募集内容：(1)子どもフリマ：おもちゃ、絵本、手作り品などの販売(食べ物、生き物は不可)  
(2)子ども名人：楽器演奏、歌、けん玉、ヨーヨーなど、特技を発表
- 注意事項：・子どもフリマへのおとなの同伴は不可。会場では大人の係員が安全を確保します。

・フリマへの出店は、1ブース200円、当日徴収(車乗入れ不可)。

- 申込方法：往復はがきに「子どもフリーマーケット参加希望」または「子ども名人希望」と記入し、  
①氏名<参加者全員の氏名>  
②住所③TEL④年齢⑤学校、学年  
⑥保護者氏名(15歳以下は保護者の承認印が必要)  
⑦希望ブース数(フリマ希望者)、または発表内容(子ども名人希望者、できるだけ詳しく)  
上記①～⑦を記入の上、下記連絡先へ郵送。
- 申込締切：4月15日(火)必着
- 応募主体：NPO法人チャイルドラインみやぎ
- 連絡先：事務局(往復はがき送り先)  
〒981-0954 仙台市青葉区川平1-16-5  
スカイハイツ102  
NPO法人チャイルドラインみやぎ内  
「泉子どもの日フェスティバル実行委員会」  
TEL/FAX：022-279-7210  
(平日10時～17時まで)  
E-mail：c.l.miyagi@viola.ocn.ne.jp

## 5/27 第2期 『女性のための防災リーダー養成講座』

東日本大震災が発生して3年が過ぎました。今回の震災では、防災に女性の視点が必要であることがいわれており、地域防災に取り組む女性リーダーの存在は不可欠です。防災に取り組む意欲のある女性たちの参加をお待ちしています。

- 日時：いずれも13:30～16:00すべて火曜日  
①5月27日「防災・復興と男女共同参画」  
②6月10日「仙台市地域防災計画を知ろう」  
③6月24日「震災で何が起きているかDVと児童虐待」  
④7月1日「大震災からみる障がい者の生活とその支援」  
⑤7月22日「災害時、こんな時の対応は…」ワークショップ
- 場所：エル・ソーラ仙台 大研修室  
(仙台市青葉区中央1-3-1 AER28階)
- 参加費：無料
- 対象：講座に全回参加できる方、地域で防災活動に取り組む意欲のある女性
- 定員：仙台市内に居住の女性30名、仙台市外居住の女性若干名(先着順)
- 申込方法：下記連絡先まで、事前にご連絡ください。詳細をご説明いたします
- 申込締切：4月30日(水)
- 主催：NPO法人イコールネット仙台
- 連絡先：TEL/FAX：022-796-6515  
(TELは、毎週火・木・金10:00～16:00)  
E-mail：equal-net@pony.ocn.ne.jp

### 情報をお待ちしています

- 申込方法：問合せ先を明記の上(初めてご利用いただく団体は団体概要も添付)、FAX、e-mail、郵送にてお寄せ下さい。 **掲載は無料です!**
- 締切：毎月15日(翌月10日以降開催・締切となる情報を掲載します)
- 誌面の都合で掲載できない場合があります。○お問合せは事務局まで。  
※申込みいただいた情報は「みやぎNPO情報ネット」にも提供いたします。

NPO法人杜の伝言板ゆるる  
〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡3-11-6 コーポラス島田B6  
TEL:022-791-9323 FAX:022-791-9327  
e-mail:npo@yururu.com

みやぎのNPO・市民活動を支援するWebサイト  
「みやぎNPO情報ネット」

<http://www.miyagi-npo.gr.jp>



NPO法人杜の伝言板ゆるるが宮城県と協働で運用する、みやぎのNPO・市民活動を支援するWebサイトです。ボランティアやスタッフの募集、講座・イベントのお知らせ、助成金・行政情報など、市民活動・NPOに役立つ情報が満載です。問い合わせは、[info@miyagi-npo.gr.jp](mailto:info@miyagi-npo.gr.jp) まで

- 企画・実施：NPO法人杜の伝言板ゆるる
- 連絡先：みやぎNPOプラザ  
(連絡先は、P8をご覧ください)

## 4/19 アートでバリアフリー！ Aiどんどこ市2014 出店者募集

バリアフリーなアートを楽しみながら、福祉サービス事業所や一般の出店者が日頃の成果を発揮する場です。どうぞふるってご参加ください。

※開催前、当日運営を担うボランティアスタッフも募集中！  
私たちと一緒に企画・運営してみませんか？

- 日 時：4月19日(土)10:30～17:00
- 場 所：錦町公園(仙台市青葉区本町2-21)
- 募 集 数：30ブース(1ブース原則3.6m×4.5m)先着順  
※テント、電源等は各団体でご準備ください
- 参加資格：①福祉サービス事業所  
②一般・個人
- 募集内容：福祉施設・一般個人が製造する食品、手作り品の販売や、アート展示など
- 参加費：無料
- 注意事項：ゴミは全てお持ち帰りください。
- 申込方法：下記HPより、申込書をダウンロードし、団体名、参加者名、連絡先、販売する具体的な商品名と内容を記入し、下記メールアドレスまで申込書を送信してください。  
※メール送信ができない方のみ、FAXにて受付
- 申込締切：定数に達し次第締切(先着順)
- 応募主体：一般財団法人アート・インクルージョン
- 連絡先：担当 山田  
〒980-0021 仙台市青葉区中央2-10-1  
第二勝山ビル6階  
TEL：022-797-3672 FAX：022-797-3673  
E-mail：office@art-in.org  
URL：http://art-in.org/

## 4/20 健康的に歩いて巡る歴史散策 ～仙台三十三観音堂巡り～

仙台的三十三観音は、全て市内の交通の便の良い所にあるにもかかわらず、あまり存在を知られていません。三十三観音札所をマップにしたがって3回に分けて歩いて巡ります。

- 日 時：★4月20日(日) 1番～11番札所  
第1行程：1番～11番札所  
「四季折々の表情を持つ亀岡・八幡・新坂・東照宮・本町第1行程地域」  
宮城県美術県駐車場前8:45集合、9:00出発  
★5月18日(日)  
第2行程：12番～25番札所  
「新寺・木ノ下札所が多く12番札所から25番札所の第2行程地域」  
みやぎNPOプラザ前8:45集合、9:00出発  
※全行程徒歩で廻ります
- 定 員：各回50人
- 参加費：一般2,500円(レジャー保険・小冊子含む)、  
楽遊ネットワーク宮城会員2,000円
- 持 ち 物：各自おにぎり持参の上で歩きやすい服装でご参加ください
- 申込方法：所定の申込書に記入の上、下記連絡先まで申込
- 主 催：NPO法人楽遊(らくゆう)ネットワーク宮城

- 連絡先：〒980-0021 仙台市青葉区中央2-7-30  
角川ビル6階  
TEL：022-261-9869 FAX：022-261-0545  
E-mail：eikaiwa.usaclub@dream.ocn.ne.jp  
URL：http://www9.ocn.ne.jp/~eikaiwa/  
rakuyuu.html

## 4/25 NPOのためのIT相談 ～組織の運営や日々の活動にもっとITを活用しよう～

NPOの活動が多く市民から信頼され支持されるためには、日頃の活動について積極的に情報を発信することが最も重要です。

- 日 時：4月25日(金)、5月23日(金)、6月27日(金)  
いずれの日程も13:00～17:00
- 場 所：みやぎNPOプラザ
- 相談内容：ホームページを作りたいのだが、どうすればよいかわからない…  
経験がなくても簡単に、しかもあまり費用をかけないでホームページを作りたい…等  
※ITに関する事なら何でもご相談に応じます。  
講習・作業委託についてもご相談ください。
- 定 員：各相談日3団体(先着順)  
相談時間は1団体約1時間
- 相談員：NPO法人イー・エルダー東北支部会員
- 申込方法：下記連絡先にFAXかHPの申込欄から申込み。  
申込み時、希望日時、団体名、氏名(ふりがな)、団体での役職、TEL・FAX・E-mail、相談内容(なるべく具体的に)をご申告下さい。
- 申込締切：各日程の1週間前
- 主 催：NPO法人イー・エルダー東北支部
- 連絡先：TEL/FAX：022-796-8091  
E-mail：tohoku@e-elder.jp  
URL：http://e-eldertohoku.jimdo.com/

## 4/27 第46回“もったいない市”

ご家庭の不用品を楽しく販売！(リユースマーケット)不用の衣類やシーツ・タオルなどお持ちください。ふるしきや毛糸も集めています。(古布の山コーナー)

- 日 時：4月27日(日)10:00～14:00 ※雨天中止
- 場 所：勾当台公園 市民広場

### ★リユースマーケット出店者募集★

- ブ ー ス：1シート(2×2m)
- 定 員：50シート
- 参加費：2,000円
- 申込方法：代表者の住所・氏名・電話番号(当日も連絡可能な番号)、参加人数、販売品名を明記の上、往復ハガキまたはPCメール(携帯は不可)、FAXにて申込
- 申込締切：4月12日(土)  
※販売品は家庭で不用になった品物中心に出店をお願いします  
※商売がらみの販売や業者の方の出店は固くお断りします
- 主 催：ACT53仙台
- 連絡先：〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡3-11-5  
コーポラス島田A-105  
TEL/FAX：022-295-2910  
E-mail：act53sendainakama@yahoo.co.jp

## 4/12 2日で学べる!「市民の仕事」のための メディアデザイン集中セミナー

.....  
コミュニティビジネス、ソーシャルビジネス、フェアトレード、復興支援、福祉…。小さなビジネスは、始めるにも難しいけど続けるのは、もっと難しい!事業継続の決め手となる、効果的な情報発信と広報のためのテクニックを学びませんか?プロのデザイナーが「市民の仕事」を応援します。

- 日 時: ①4月12日(土)②4月13日(日)  
両日とも前半13:30~15:00 後半15:10~16:40
- 場 所: せんだいメディアテーク 7階b会議室  
(仙台市青葉区春日町2-1)
- 内 容: ①講座A「印刷物デザイン術」  
講座B「広告コピー術」  
②講座C「写真撮影術・加工術」  
講座D「インターネット活用術」
- 定 員: 各講座20名(事前申込要)
- 参加費: 1講座あたり1,500円(当日会場にてお支払いください)当日キャンセルの場合はキャンセル料をいただきます  
※全4講座受講5,000円  
(一括申込割引・申込後、事前振込)  
入金後の返金には応じられませんのでご了承ください  
振込口座: ゆうちょ銀行八ー八店  
普通預金 1172895  
口座名義: シャメディアデザイン
- 申込方法: ①下記公式HP内、申込フォームより申込  
②下記連絡先へTEL(平日日中のみ)
- 主 催: 一般社団法人メディアデザイン
- 連絡先: 担当 千葉  
〒980-0801 仙台市青葉区木町通1-1-11  
朝日プラザ北一番丁1階  
TEL(携帯): 090-3049-0613  
FAX: 022-224-5308  
E-mail: kouza@mediadesign.jp  
URL: http://mediadesign.jp/

## 4/13 ミニ学習会「特定秘密って何?」 直接弁護士さんに聞いてみよう!

.....  
何故、特定秘密保護法廃止を求めているのか?戦前って本当?秘密にして進めたい内容とは?疑問・質問を直接弁護士さんに聞いてみよう!

### 縦覧中

NPO法人の設立を新しく申請した団体			
団体名	所在地	活動内容	受理日
宮城県等 田の浦ファンクラブ	本吉郡 南三陸町	東日本大震災で被災した地域・コミュニティの再生等、まちづくりに関する活動	2/17
仙台市 夢実現支援隊	宮城野区	財務諸表の見方・考え方と経営計画の作成に関する支援事業、経営シミュレーションゲームを通じた経営体験学習等の支援業務、その他この法人の目的を達成するために必要な事業	2/12

- 日 時: 4月13日(日)12:50~15:00
- 場 所: 仙台市若林文化センター 会議室1
- 講 師: 草場裕之氏(弁護士)
- 参加費: 200円(資料代) ※学生無料
- 申込方法: 下記連絡先までご連絡ください
- 主 催: 第54回宮城県母親大会in若林現地実行委員会
- 連絡先: TEL: 022-294-6050

## 4/15 石巻パソコン教室「パソコンを楽しむ」 (初心者対象)

.....  
あなたのペースに合わせて、文書やはがき作成、表計算を学びませんか?メールやインターネットも学ぶことができます。あなたのノートパソコンを持参しての学習も可能です。

- 日 時: 4月15日、22日  
いずれも火曜日14:00~16:00
- 場 所: 市民協・いしのまきハウス(石巻市田道町1-15-2)
- 費 用: 1,000円(1回につき)
- 対 象: パソコン初心者
- 定 員: 5名
- 申込方法: 前日までに事前連絡の上ご参加ください。
- 連絡先: NPO法人まちの寄り合い所・うめばたけ  
〒986-0872 石巻市田道町1-15-2  
TEL: 0225-23-9066

## 4/17 NPO法人の決算書作成講座

.....  
平成24年度から、収支計算書は「活動計算書」に変わりました。でも、「どう作ればいいかわからない」「管理費と事業費の区分って?」「注記って?」など、不安はありませんか?NPO会計に詳しい講師から、NPO法人会計基準に沿った財務諸表の作り方を学びましょう。

- 日 時: 4月17日(木)13:00~16:00
- 場 所: みやぎNPOプラザ 第2会議室
- 講 師: 成田由加里氏(税理士、公認会計士)
- 内 容: ◆NPO法人会計基準の活動計算書のポイント  
◆決算書作成のワークショップ 等
- 対 象: NPO・市民活動団体の代表、会計担当者など
- 定 員: 20名(申込み先着順)
- 参加費: 1,000円(税込)
- 持ち物: 年度末締め決算をご持参ください
- 主 催: 宮城県(みやぎNPOプラザ)

### 宮城県のNPO法人数

# 763

宮城県等所轄: 349団体  
仙台市所轄: 414団体  
※2014年3月10日現在

NPO法人に認証された団体			
団体名	所在地	活動内容	認証日
宮城県 雄勝まちづくり協会	石巻市	石巻市雄勝のまちづくりに関する活動	2/18
Avain	大崎市	若者の地域づくりへの参加促進並びに若者を中心とした商店街のコミュニティ創生事業	2/20
城 プレアツリズム	石巻市	地域住民と来訪者に対し、復興に寄与するための観光に関する活動	2/24
県 どんぐり未来塾	岩沼市	国民に対する医薬品の適正使用のための情報発信及び研修会を通じ、健康維持に寄与する活動	2/25
等 七ヶ浜の100年を 考える会	宮城県 七ヶ浜町	七ヶ浜町における、地域の課題に対して自主的・主体的に取り組める場の構築に関する事業等	2/27
仙 ホルモンと癌 研究会	青葉区	学術集会啓発事業、ホルモン依存性癌患者の診断/治療に関する知識の広報・啓発事業、ホルモン依存性癌の病態/原因に関する知識の広報・啓発事業等	2/14
台 消費者市民ネット とうほく	青葉区	各種消費者被害の実態調査・研究事業、各種消費者被害の拡大防止のために不当な約款・不当な勧誘行為・不当な表示等に対する是正を求める事業、各種消費者被害防止・救済に関する情報提供及び啓発事業等	2/20
市 農村IT応援隊	太白区	GIS等のソフトウェアを活用した地域振興にかかわる支援事業、地域振興にかかわるITシステムの設計業務、各種研究機関との農村振興にかかわる共同研究等	3/10

# 会 員 募 集

## 正会員・賛助会員・インフォメーション会員 募集

『泉区福祉ガイドブック～こまったときの福祉便利帳～』を平成13年1月から発行しています。平成25年4月からは、紙版の『泉区福祉ガイドブック』から、WEB版『泉区福祉ガイドブック』に移行することになりました。今後も、ガイドブックの作成を継続し、福祉に携わる方々、関心を持たれている方々のネットワーク作りを進めていく機会を設けていきたいと考えています。ぜひ会員となって、私たちの活動を支えてください。

- 会 費：【正会員】年会費2,400円  
【賛助会員】  
個人 年会費 1口500円  
団体 年会費 1口1,000円  
法人 年会費 1口3,000円
- 【インフォメーション会員】会費無料  
※年会費は、毎年1月1日から12月31日までの会費  
※正会員は、月1回の定例会に参加し、直接活動に携わります  
※賛助会員は、当委員会の活動趣旨に賛同し、主に資金的援助を目的とする会員  
会費は一口以上、何口でも構いません  
※インフォメーション会員は、情報提供に協力する会員
- 募集主体：泉区福祉ガイドブック作成委員会
- 連絡先：〒981-3108 仙台市泉区松陵3-8-4  
TEL/FAX：022-375-9362  
E-mail：izumi8guide@hotmail.co.jp

## NPO法人パソコン要約筆記文字の都仙台 会員募集!!

- 団体名の由来は、「宮城・仙台にパソコンの文字入力による情報保障を根付かせたい!」との願いによるもの。現在、宮城県の市町村を中心に東北各地にパソコンの要約筆記の入力者を派遣し、要約筆記の担い手を養成する講座への講師派遣を行っています。ぜひ、私たちの活動に会員として関わってみませんか?
- 主な活動：◆宮城県内を中心に、年間約70件の依頼を受けています  
◆月1回定例会を開催

- 対 象：パソコン要約筆記に興味のある方ならどなたでも大歓迎ですが、特に…  
・障がい者福祉に興味・関心がある方  
・パソコンの文字入力が得意な方  
・学生も大歓迎!
- 会 員：◆正会員(年会費3,000円)  
パソコン要約筆記の入力者として活動できます。  
◆会員になると…  
・年4回、会報誌「もじみ」を送付!  
・県内外で開催される聴覚障がい関連団体主催の集会に参加できます。  
・活動に積極的に参加し、技術を磨くことで、入力技術が格段に向上します!  
※賛助会員(当法人の活動趣旨に賛同し、支援をしてくださる方対象。会報「もじみ」のみ送付) 学生会員の制度有。詳しくは下記連絡先にご相談ください。
- 応募主体：NPO法人パソコン要約筆記文字の都仙台
- 連絡先：〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡5  
みやぎNPOプラザ レターケース8  
TEL/FAX：022-290-7159  
(福元方、TELは19時以降)  
E-mail：mojimi@plusvoice.net  
URL：http://mojimi.kuronowish.com/

# イ ベ ン ト

## 2/28 定めた点から観て測る

- 震災前、そこにどのような街なみや暮らしがあったのか。震災後、どのような被害から立ちなおってきたのか。このふたつの視点を軸に、さまざまな立場の方が記録した定点観測写真の数々をパネル展示し、紹介します。
- 日 時：2月28日(金)～4月13日(日)9:00～22:00  
※3月27日(木)は休み
- 場 所：せんだいメディアテーク 7階ラウンジ
- 参加費：無料
- 主 催：せんだいメディアテーク  
(3がつ11にちをわすれないためにセンター)
- 連絡先：980-0821 仙台市青葉区春日町2-1  
TEL：022-713-4483 FAX：022-713-4482  
E-mail：wasuren@smt.city.sendai.jp  
URL：http://recorder311.smt.jp/

## かほく「108」クラブ通信

三陸河北新報社

当社は石巻地方で地域紙「石巻かほく」を発行しています。東日本大震災後の社会貢献事業として、震災の年から「石巻かほく復興写真展」を実施しています。復旧・復興に立ち上がった石巻地方の人々の姿や景観などの写真を紹介することで、被災地の人々に将来への希望を見いだしていただくとい

う趣旨です。作品は公募し、1年目は430点が寄せられました。石巻地方をはじめ、仙台、東京、横浜、名古屋、長野、岐阜など全国約30カ所が入賞・入選58点の展示会を開催しました。第2回作品は高知県でも実施。今年は第3回作品の巡回展を開催中です。



▲石巻河北ビル1階「かほくホール」での写真展

- 雇用形態：7時～20時の間の4時間程度 シフト制(応相談)
- 勤務地：ばるけかりーよ(仙台市太白区西中田)利用者居宅他
- 必要な資格：普通自動車免許(AT限定可)  
(一定レベルに達していない場合、自己負担で講習に参加してもらうこともあります)  
ヘルパー2級以上、介護福祉士
- 給与・待遇：平日868円 土日祝日968円  
交通費上限14,400円/月
- 試用期間：3ヶ月(労働条件変更なし)
- 通勤：マイカー通勤可(マイカー持ち込み歓迎)
- 加入保険：労働保険
- その他：ヘルプ移動時の社用車貸出有。ヘルプ時の物品(衛生用品等)貸与

**【共通事項】**

- 契約期間：採用日～平成27年3月31日(契約更新可能性有)
- 応募書類：履歴書(写真添付・職務経歴・志望動機を記入)
- 選考方法：書類選考、面接、体験
- 応募方法：下記連絡先まで、履歴書を郵送
- 募集主体：NPO法人アフタースクールばるけ
- 連絡先：担当 伊豆原  
〒981-0913 仙台市青葉区昭和町2-23  
ノーヴスアーバンビル401  
TEL：022-778-8666 FAX：022-707-0057  
E-mail：npo.paruke@ab.auone-net.jp  
URL：http://homepage2.nifty.com/paruke/

**国見・千代田のより処 ひなたぼっこ  
活動スタッフ募集!!**

ひなたぼっこは、地域に住んでいる方がその人らしく暮らせることを目的として、地域の住民や行政機関と連携しながら、子育て中の親子や被災者を対象としたサロンの運営や、見守りを重視した配食サービス・地域食堂等を行っています。地域の支え合い活動等に興味のある方、私たちと一緒に活動してみませんか。

- 活動内容：「ひなたぼっこ」における高齢者等の介護、身の回りのお世話や食堂での調理業務、ほか施設運営全般
- 活動場所：国見・千代田のより処ひなたぼっこ及び青葉区国見地区周辺で活動
- 勤務日：(1)契約社員7時～22時の間で、シフト制(時間応相談)  
※夜勤/22時～翌8時の場合有  
(2)パート7時～22時の間で相談に応じます
- 給与：社員：平成27年3月末まで(延長の可能性有)  
月給176,000円  
パート：時給800円 ※22時以降/時給1,200円
- 資格：不問、ただし(1)は有資格者歓迎

- 待遇：(2)は調理経験ある方歓迎  
交通費支給(当社規定)  
(1)は社会保険完備
- 応募方法：履歴書(写真貼付)を下記連絡先まで郵送。書類選考の上、後日連絡
- 募集主体：NPO法人全国コミュニティライフサポートセンター
- 連絡先：国見・千代田のより処 ひなたぼっこ  
(担当：木皿、高橋)  
〒981-0936 仙台市青葉区千代田町1-13  
TEL：022-343-1340 FAX：022-301-8821  
E-mail：kunimi\_hinata@clc-japan.com  
URL：http://www.clc-japan.com

**事業案内**

**あなたのお話をお聴きします!「傾聴ボランティア」**

人は相手に話すことで、心が軽くなったり心が浄化されたりすると言われています。「傾聴ボランティア」とお話してみませんか?詳細はお問合せください。お話の内容は守秘義務を遵守いたします。

- 事業内容：★傾聴サロン(カウンセラーが対応します)  
※要予約 費用：無料  
日時：①毎月第1土曜日(4/5)10:00～15:00  
仙台市福祉プラザ  
②毎月第3日曜日(4/20)10:00～15:00  
名取市市民活動支援センター  
③毎月第3水曜日(4/16)10:00～15:00  
岩沼市アイプラザ内
- ★被災者支援傾聴茶話会  
日時：毎月第1月曜日(4/7)10:30～12:00  
場所：仙台市市民活動サポートセンター  
費用：無料  
※一般の方も気軽に参加ください
- ★ご自宅訪問  
日時：月1～2回 1時間の訪問です  
場所：ご自宅、包括支援センターと要相談  
費用：交通費実費、被災者の方は無料  
※ご希望の方はお電話ください
- 主催：NPO法人仙台傾聴の会
- 連絡先：〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡5  
みやぎNPOプラザ内  
TEL/FAX：022-343-9705  
携帯：090-6253-5640  
E-mail：moriyama-e@tulip.sannet.ne.jp

**ありがとうございます!!**

今月の新入会員・継続会員 (2014.3.16現在) 敬称略

●正会員 51名

●賛助会員 77名

- ★富谷町 ●NPO法人野のゆりホーム
- ★名取市 ●渡辺 聖子

**会員募集**

杜の伝言板ゆるるは、地域の課題を解決するために活動するNPOの継続的運営や、それに参加するボランティアの育成を支援している団体です。特に1997年に創刊した月刊社の伝言板ゆるるは市民活動やボランティアをしたい市民、それを応援したい企業、行政、そしてNPOをつなぐ情報誌として広く活用されています。これからもNPOや参加する市民にとって役立つ情報を発信し、地域の生活環境が向上するように活動していきますので、ぜひ、私たちの会員となって応援してください!!

会員種類	年会費
正会員個人・NPO	10,000円
正会員法人	20,000円
賛助会員個人	3,000円
賛助会員NPO	5,000円
賛助会員企業・団体	20,000円

■会員には毎月「月刊社の伝言板ゆるる」が届きます。  
※正会員以外は、総会での議決権がありません。

**郵便振替口座**

口座番号 **02250-0-43800**

加入者名 **特定非営利活動法人 杜の伝言板ゆるる**  
(会員申込の方は、通信欄に会員の種類をご記入ください。)

# information

3月15日までにゆるる編集部に届いた情報です。  
詳細は各情報の連絡先にお問い合わせください。

## ボランティア情報

### とっておきの音楽祭2014 実行委員募集説明会

とっておきの音楽祭は、障がいのある人もない人も一緒に音楽を楽しみ、音楽のチカラで「心のバリアフリー」を目指す音楽祭です。現在、6月1日の開催に向け、音楽祭を一緒に創っていく仲間を募集しています！

- 日時：4月20日(日)14:00～15:00
- 場所：とっておきの音楽祭実行委員会SENDAI事務局  
※申込状況により、会場が変更になる場合がございます
- 活動内容：開催に向けた企画・準備など、通年で活動しています  
音楽が好き、福祉や介護に興味がある、企画するのが得意な方などを募集しています
- 申込方法：下記連絡先まで事前にお問い合わせください
- 募集主体：とっておきの音楽祭実行委員会SENDAI
- 連絡先：〒980-0014 仙台市青葉区本町2-9-3  
第3産仲ビル6階  
TEL：022-265-0980 FAX：022-716-5717  
E-mail：info@totteokino-ongakusai.jp  
URL：http://totteokino-ongakusai.jp/

### 「仙台市まるごと児童館」ジュニアボランティア募集

仙台市の全部の児童館が団結して一日限りの「仙台市まるごと児童館」をオープンします。児童館スタッフといっしょに活動してくれるジュニアボランティアを募集中！！

- 日時：6月29日(日)10:00～16:00
- 活動場所：仙台市情報・産業プラザ ネ！ットU  
多目的ホール(仙台市青葉区中央1-3-1 AER5階)
- 活動内容：イベント当日の呼び込み、受付、案内、ブース手伝いなど  
6月に1～2回ミーティングがあります
- 対象：小学生～高校生
- 申込方法：東四郎丸児童館(TEL/FAX：022-242-2845)  
か、メールで下記連絡先に問合せ
- 申込締切：5月31日(土)
- 主催：仙台市内児童館連絡協議会
- 連絡先：NPO法人FORYOUにこにこの家  
〒981-1101 仙台市太白区四郎丸字神明16-2  
TEL：022-242-2845  
E-mail：higasi460jido-kan@s5.dion.ne.jp  
URL：http://www.k4.dion.ne.jp/~nikoniko/

### 障がいのある人もない人も一緒に働ける場

#### 「コッペ」ボランティア募集

障がいのある人と共に働く場「コッペ」。コッペでは、パンとクッキーを作り販売しています。様々な人達が働くコッペで、

一緒に活動してみませんか？

- 募集内容：★コッペまでの送迎(日時：月曜日)  
★作業補助(日時：相談の上)  
★販売のお手伝い(日時：随時)
- 待遇：交通費の支給はありませんが、  
コッペのパン・クッキーをお渡しします
- 主催：NPO法人麦の会
- 連絡先：担当 飯嶋  
〒983-0834 仙台市宮城野区松岡町17-1-102  
TEL/FAX：022-299-1279  
E-mail：muginokai@k5.dion.ne.jp  
URL：http://www.muginokai-koppe.com

## 有給スタッフ

### 障がい児放課後等デイサービス指導員 および登録ヘルパー募集

子どもたちは、たくさんの可能性を秘めています。その可能性を一緒に見守り育てていきませんか？

#### 【放課後等デイサービス指導員】

- 主な業務：下記事業所での身辺自立支援、あそびや活動の支援、社用車での送迎業務(必須)  
★小学生対象 ぱるけ柏木・ぱるけ南仙台  
★中学生対象 ぱるけ西中田
- 雇用形態：①週20時間程度  
(12:30～19:00の間の4時間程度)  
②月130時間  
(10:00～19:00の間の6時間程度)  
\*シフト制(休日は原則土日祝日)  
\*学校の長期休暇中は9時～17時の間の6～7時間程度の勤務
- 勤務地：①ぱるけ柏木 ①②ぱるけ南仙台、ぱるけ西中田
- 必要な資格：普通自動車免許(AT限定可)必須  
(一定レベルに達していない場合、自己負担で講習に参加してもらうこともあります)  
ヘルパー2級以上、保育士、介護福祉士、作業療法士、看護師、児童福祉司、社会福祉士、教員免許などいずれかをお持ちの方
- 給与・待遇：750円～所持資格により資格手当有  
交通費上限14,400円/月  
資格手当(所持資格による)  
②のみ住宅手当30,000円(世帯主)
- 試用期間：3ヶ月(時給750円、住宅手当なし)
- 通勤：マイカー通勤不可(要相談)
- 加入保険：労働保険、雇用保険適用有(②には社会保険適用有)、退職金制度有(勤続1年以上)

#### 【障がい児者登録ヘルパー】

- 主な業務：障がいを持つお子さんや成人の方の外出や、自

NPO会計のことならゆるるにおまかせ!

会計に手が回らない!!

NPO法人会計基準に  
対応させたい!!

会計サポーター派遣します!

長年の企業会計・経理経験を持ち、NPO会計にも通じたプロボノ、会計サポーターがあなたの事務所でサポートします!

できること

- お金の管理・仕訳や帳簿の作成に関するアドバイス
  - 活動計算書、注記、貸借対照表などの財務諸表作成サポート
  - 会計ソフト導入支援
- ※税金関係はサポート外です



料金

- 1回3時間あたり4,500円(別途実費分の交通費をご負担頂きます)
- 1時間延長につき1,500円

NPO法人用の  
会計ソフトがほしい!!

消費税増税に  
対応させたい!!

「会計王NPO法人スタイル」販売します!

株式会社ソリマチのNPO法人用会計ソフト「会計王15NPO法人スタイル」が特別価格で購入できます。「会計王14NPO法人スタイル」以前のバージョンをご使用の場合は、新消費税に対応したバージョンアップも可能です!

購入

会計王15NPO法人スタイルフルバージョン  
定価 40,000円(税抜) → **ゆるる価格 36,000円(税抜)**



バージョンアップ

※2014年5月31日受付分まで(以降は通常価格となります)  
定価 30,000円(税抜) → **ゆるる価格 18,000円(税抜)**

問合せ・申込先：NPO法人杜の伝言板ゆるる(連絡先はページ下部をご覧ください)

おかげさまで、杜の伝言板ゆるるは、  
認定NPO法人になりました。

正

賛助

会員・寄付者募集中!!

認定NPO法人への寄付には、  
寄付者に税の優遇措置が与えら  
れます。

月刊杜の伝言板ゆるるは、会  
員からの会費や支援者からの寄  
付のおかげで、17年間毎月欠か  
さず、200号以上の発行を続け  
ています。

今後も、ご支援いただく皆様  
の力で、宮城のボランティアと市  
民活動情報を発信し続けていき  
たいと思います。是非、皆様の応  
援をお願いします。

正会員		賛助会員	
個人	10,000円	個人	1口 3,000円
NPO	10,000円	NPO	1口 5,000円
法人	20,000円	法人	1口 20,000円

※賛助会員は議決権を持たない会員です。

対価のない賛助会員の会費は寄付と見なされ、税制優遇を受けることができます。

お振込み先

銀行名 **ゆうちょ銀行**  
口座番号 **02250-0-43800**  
加入者名 **特定非営利活動法人 杜の伝言板ゆるる**